

認知症初期集中支援チーム からのお知らせ

認知症は早期発見・早期対応が大切です



認知症！？
私は違うから関係ないよ。
余計なお世話！

ちょっと待って！



認知症は、

高齢期では誰にでもおこる可能性があります。
2025年には**5人**に**1人**が認知症になるという
推計もあります。

これからの超高齢化社会では、**家族や地域の
理解と支えあいも重要**です。



認知症を知ろう

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞の働きが悪くなったことで、さまざまな障害がおこり生活するうえで支障が出ている状態のことです。

代表的な症状は【記憶障害】いわゆるもの忘れですが

単なるもの忘れと認知症によるもの忘れには違いがあります。

単なるもの忘れ

体験の一部を忘れる



今朝、
何を食べたっけ？

印鑑
どこにしまったっけ？



認知症のもの忘れ

体験全体を忘れる

おなかすいた！
ごはんはまだ？



さっき
食べていた
じゃない...

この間
ダンスにしまって
いたじゃないか



印鑑がないのよ...
盗まれたんだわ

※一例です

適切な対応を

早期発見、治療により回復や進行を遅らせたり、抑えることができる可能性があります。

認知症初期集中支援チームでは、認知症の方や、認知症の疑いのある方に対し、

医療機関の受診支援や、認知症の重症度に応じた助言、介護保険サービス利用の支援を行っています。

【富里市認知症初期集中支援チーム】

富里市七栄653-73（龍岡ケアセンター内）

TEL：0476-37-5568